

平成 17 年 2 月 10 日

各 位

会社名 **第一工業製薬株式会社**  
代表者 代表取締役社長  
津 田 章 裕  
(コード番号:4461 東証・大証各第 1 部)  
問合せ先 電子デバイス材料事業部長  
取締役 末 廣 雅 利  
TEL 075-321-1441

## 合併会社の設立に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 2 月 10 日開催の取締役会において、エナックス株式会社(東京都文京区、小沢和典社長)、中国天津市の天津市一輕集団(控股)有限公司(中国天津市、林永寧董事長)と共同出資で、天津市において合併会社を設立することを決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

#### 1. 合併会社設立の理由

当社は、以前からリチウムイオンポリマー電池に使用されるポリマーの製造技術と関連用途の応用技術の開発を行なっておりましたが、この度、中型用途向けの高性能なリチウムイオンポリマー電池用ポリマーの技術開発に成功しました。また、エナックス(株)は、既に日本国内で中型用途のリチウムイオン電池を製造してまいりましたが、今般、当社との事業提携により、高性能で安全性の高いリチウムイオンポリマー電池の生産技術にも目処がついたことから、天津市一輕集団の持つ販路と市場開発機能を活用し、これら三者が合併会社を設立して、中国市場向けのリチウムイオンポリマー電池の生産を開始し販売することといたしました。

当社は、昨年4月に新中期経営計画『ADD21計画』を発表し、中国市場を対象とするグローバルな事業展開や電子デバイス材料事業を六つ目の柱とする事業育成に注力することといたし、特にリチウムイオンポリマー電池は、電子デバイス材料事業の一翼を担うものと期待しています。

また、エナックス(株)は、日本でリチウムイオン電池の生産販売事業を展開してきましたが、更に中国においても電極等の生産拠点を確保するために昨年3月に山東省安丘市に現地法人を設立し新たに電極等の生産工場を建設しました。

設立する合併会社では、当社が供給するリチウムイオンポリマー材料とエナックス(株)中国現地法人が生産する電極等の材料供給を受けて、中国市場における中型用途向けのリチウムイオンポリマー電池組み立て生産を開始します。

## 2. 設立する合併会社の概要

(1) 社名	双一力(天津)新能源有限公司	
(2) 代表者名	総経理 劉 笑燕(予定)	
(3) 所在地	中国天津市経済技術開発区内	
(4) 主な事業内容	中型用途向けのリチウムイオンポリマー電池の生産・販売	
(5) 資本金	40百萬元(約5億2千万円)	
(6) 出資比率	第一工業製薬株式会社	51%
	エナックス株式会社	6%
	天津市一輕集团(控股)有限公司	43%

## 3. 設立日程

平成17年2月10日	取締役会決議
平成17年3月下旬	子会社設立(予定)
平成17年秋頃	営業開始予定

## 4. 業績に与える影響

当該子会社の設立により、当社平成17年3月期の業績に与える影響は特にございません。

以上

### (ご参考) [リチウムイオンポリマー電池の特長と中国市場]

合併会社が生産するリチウムイオンポリマー電池は、正・負極材料、セパレーターそして電解質に独自の工夫を行い、高性能でかつ、これまでに無い画期的な安全性を確保しています。鉛電池に比べて、重量比では1/4以下、体積では1/2程度のもとなり大幅な小型化が可能となります。

現在の中国市場では、電動自転車用の動力には主に鉛電池が使用されていますが、これは重量、体積ともに大きなものであることから利便性を欠いておりますし、また今後は、鉛電池は廃棄問題による環境悪化などの社会的問題も懸念されています。合併会社では、今秋に年産2万台規模で生産を開始し、数年後には年産10万台規模に拡張する予定であります。